

平成21年度高齢介護課 執行目標進捗状況

平成21年10月31日現在

執行目標テーマ	執行目標とする内容	目標指標	進捗状況		今後の取組
7 (3) 新たな行政経営の展開と財政基盤の強化	時間外勤務の平準化と削減 係内の連携と各係間調整を行いながら、特定の担当者に負担をかけないよう対応するとともに、全体での削減に努める。	高齢者人口の増加と担当人員減のため、具体的数値目標は設定できない。	○	4月から10月までの時間外勤務合計時間を比較すると、120.49時間(5.5%)の減となっている。 平成20年度 2183.35時間 平成21年度 2062.76時間	計画的に業務を行い、できる限り縮減していく。
3 (2) ともに支えあう地域福祉の充実	介護予防事業特定高齢者施策の通所型介護予防事業の実施 特定高齢者に対して介護予防として「運動機能向上・栄養改善・口腔機能向上」事業を実施し介護状況に至る状態をくい止める。	国が示す高齢者人口の5パーセントに近づけるよう事業推進する。	△	予防教室への参加者としては、昨年の110人から107人となったが、特定高齢者として、233人の把握ができた。	3か月1クールの事業を、昨年の3クールから4クールに増加した。教室不参加者に対して、予防の必要性の周知をしていく。
	在宅高齢者支援事業の充実 木津川市在宅介護支援センターの充実を図る。	木津川市在宅介護支援センターのあり方を含め、地域住民の相談支援体制を再構築する。	○	平成20年度の相談件数が1,366件で、本年10月まで610件となっている。	広報、集会等で周知を図っていく。

凡例 ◎⇒達成済 ○⇒達成見込（一部実施し、達成する見込みがある場合） △⇒未実施（未達成になる場合を含む）